

令和元年度 介護保険事業計画に係る取組と目標の達成事業について

市町村名
笠岡市

◎ 市町村介護保険事業計画に記載した「取組と目標」に関する評価等

1 自立支援、介護予防又は重度化防止に関する取組と目標

分類	項目名	目標(数値等)	実施内容・実績	自己評価	課題、今後の方針等
重度化防止	地域ケア個別会議	年間6回	昨年度は、新型コロナウイルスの関係で、最後の会議が中止となったため、5回の開催となった。	定例開催は定着している。	現状では、検討するケースが少ないため、より対象者の介護予防に重点を置き、自立支援に資する内容とするため、会議の進め方を検討する必要がある。
介護予防	健康ポイント事業	参加者数1,000人	参加者数1,167人となった。	事業の定着が進み、目標を達成した。	引き続き、対象行事を増やすことにより、参加者数の増加を図り、もって健康増進につなげる。
介護予防	訪問型サービスA	サービス利用者30人	サービス利用者数14人となった。	新規利用者の確保ができず、目標が達成できなかった。	従前相当サービスからの振替が進んでいない。サービス提供者の研修充実により、よりサービスの内容・質の向上を図る。
重度化防止	短期集中通所型サービスC	サービス利用者10人	サービス利用者5人となった。	事業は定着してきているが、目標達成には至らなかった。	事業終了後のインフォーマルサービスへの接続がスムーズになるよう事業展開を検討し、継続実施する。
介護予防	健康長寿愛らんど事業	延べ利用者数3,230人	延べ利用人数2,552人となった。	島しょ部高齢者の減少及び新型コロナウイルス感染防止対策のため、事業が中止となり目標を達成できなかった。	引き続き、事業の周知に努めるとともに、以前参加していたが、現在参加していない方の実態把握を進め、島しょ部高齢者の健康維持に努める。
介護予防	生きがい活動支援通所事業	年間延べ利用人数1,150人	延べ利用人数987人となった。	登録者数の減少及び新型コロナウイルス感染防止対策のため、事業が中止となり、目標を達成できなかった。	さらに、自立支援・重度化防止に資するよう、リハビリ職の関与等事業内容の見直しを、委託先である社会福祉協議会と協議する。
介護予防	介護ポイント事業	参加者数70人	参加者数40人となった。	事業所からの受入れ希望が増えていないため、目標が達成できなかった。	引き続き、事業所からの受入れ希望増に向けた周知と実際の作業内容の周知を図り、参加者の増を目指す。
介護予防	いきいき百歳体操	月間参加者数4,500人	月間参加者数3,543人となった。	昨年度から増えているが、令和2年2月以降、新型コロナウイルスへの警戒と感染防止対策のため、事業中止の影響から、目標を達成できなかった。	既存箇所の継続とともに、新規箇所の開始を目指し、未実施地区への働きかけを行う。 新型コロナウイルス感染防止に配慮した運営方法について、地区の運営者に周知した上で運営を行っていく。

2 介護給付の適正化に関する取組と目標

分類	項目名	目標(数値等)	実施内容・実績	自己評価	課題、今後の方針等
給付適正化	要介護認定の適正化	合議体間の平準化	6か月ごとに合議体の編成替えを行った。認定調査チェック項目について、調査員間の平準化を図った。	認定平準化の促進につながった。	現状、大きな課題はないと考えるが、認定調査の平準化と主治医意見書の平準化を図るために、医師会との連携を図る。
給付適正化	ケアプランの点検	50件	主任介護支援専門員により、要介護・要支援のプラン点検を抽出により実施した。総数 528件	介護保険事業計画上の目標(50件)については達成している。その他、要支援のプランについても、着実に点検を行った。	実施件数の増とともに、他職種協働の地域ケア個別会議も活用しながら、対象者の自立支援に資するよう、内容の向上を求める。
給付適正化	住宅改修等の点検	320件	全件について、事前審査を実施した。事後申請後の確認は、建築技師の協力を得て実施した。件数 314件	目標を達成し、適切な住宅改修を実施することができた。	引き続き、全件事前審査の実施と事後申請への建築技師の協力を求め、適正給付に努める。
給付適正化	福祉用具の購入・貸与調査	350件	福祉用具の購入については、全件事前審査を実施した。件数 219件 福祉用具貸与については、主任介護支援専門員により、例外給付について指導を行った。件数 131件	目標を達成し、適正な給付を実施することができた。	引き続き、福祉用具購入の全件事前審査を実施し、例外給付についても適正な給付となるよう指導を行う。
給付適正化	縦覧点検・医療情報との突合	60件	国保連に委託し、71件の請求に関する疑義を発見することが出来た。	目標を達成し、請求等の是正を図ることができた。	引き続き国保連に委託して、医療情報との突合を実施する。
給付適正化	介護給付費通知	6,980件	8月と2月にサービス利用実績に基づき、全件通知を行った。件数 6,891件	ほぼ目標を達成することができた。	引き続き、給付実績に基づき、利用者に通知することにより、給付適正化に努める。